

川崎町の資源をいかす会 事務局だより

NPO法人 川崎町の資源をいかす会
第31号 (平成26年6月発行 不定期)

平成26年度 第八回通常総会が開催される

去る5月18日(日)午前10時より、川崎町公民館3階ホールにおいて通常総会が開催されました。当日の出席者は32名で、委任状により表決権を行使された方は73名、合計105名の出席者数となり、総会成立に必要な出席者数は57名(定款第27条より会員数の3分の1以上)ですので総会は成立しました。

議長には桜台清志理事が選任され、また、議事録署名人には理事の加藤渉さんと川崎清次さんが委嘱されました。

審議事項並びに審議の経過の概要および議決の結果は、下記の通りです。

第1号議案 平成25年度事業報告および収支決算報告について

平成25年度事業報告は菊地理事長より、実施した事業の内容と3.11東日本大震災の影響がいまだに続き、放射能汚染が懸念されるなどの理由で、一部の事業を中止せざるを得なかった旨の説明があり、総員の理解を得て承認されました。

平成25年度収支決算報告については齋藤事務局長より、同じく3.11東日本大震災の影響による一部事業の中止に伴って、執行できなかった予算の科目間の流用など軽微な変更はあったものの概ね予算どおりであったことが説明されました。

平成25年度監査報告については監事の伊東孝司氏により、「平成26年4月23日に帳簿・証拠書類・現金・預金通帳および契約書等の関係書類を監査した結果、平成25年度に係わる収支決算報告書・貸借対照表・財産目録は適正に表示されていることを認めます。」とした監査報告がなされました。

第2号議案 平成26年度事業計画および予算案について

議長より指名され、菊地理事長が事業計画を、齋藤事務局長が予算案を提案し、逐次審議したところ、異議なく原案どおり可決されました。

第3号議案 役員の改選

議長は、出席会員全員に対し理事就任の意思を確認したが自薦他薦共に無かったため、引き続き現理事の意思を確認した結果、全理事再任で臨みたい旨表明がありました。

続いて議長は、出席会員全員に対し監事就任の意思を確認したが自薦他薦共に無かったため、引き続き現監事の意思を確認した結果、再任を辞退する旨の意思表示をしている天明監事を除き、再任で臨みたい旨表明がありました。議長は、以上の内容を議場に諮った結果、満場一致で承認されました。

よって、平成26年度・27年度の役員構成は、表.1のとおり理事12名、監事3名となりました。

表.1 新役員一覧

理 事						監 事	
菊地重雄	再任	沼田良子	再任	小笠原規夫	再任	鹿野記市	再任
大宮忠明	再任	真壁治平	再任	川崎清次	再任	山本雅昭	再任
齋藤勝廣	再任	加藤 渉	再任	菅野則明	再任	伊東孝司	再任
新野紘三	再任	立岡 学	再任	桜台清志	再任		

第4号議案 その他

森宏寿会員より、「最近、当NPO法人の活動時に数件の事故があったと聞き及んでいるがその内容を説明されたい」との意見がありました。

菊地理事長が説明に立ち、平成26年4月「川崎一仙台薪ストーブの会」の定例活動における伐倒作業中に、会員の一人が急斜面内でできていた窪地に足を取られて転倒して骨折し、仙台市立病院に救急搬送された。順調に回復しており自宅に近い病院に転院してリハビリ中と聞いている。なお、「当NPO法人の活動中の事故はこの一件だけである。」との説明がありました。

この事案を受け、川崎清次「川崎一仙台薪ストーブの会」担当理事から、「作業前に、みんなが安全管理について話し合っただけでその日の作業にかかるよう行っている」との申し添えがありました。

また、立岡理事より、NPO法人パーソナルサポートセンターと連携し、県南地区の生活困窮者を対象にした就労体験事業を実施したいとの要望が出されました。

議長は、監事からの付帯意見と、第4号議案で出された意見・要望等については、理事会に諮って議論を深め、会の趣旨に沿った会務の執行に資するよう、理事長および各理事に申し渡し、総会は予定通り午前11時30分に終了しました。

引き続き開催された理事会で理事長に齋藤勝廣氏が選任されました。

川崎町の資源をいかす会の理事長を辞すにあたって

理事 菊地重雄

まさに川崎町は今新緑のまっただ中にいます。山が心の底から嗤っているようにも見え、鳥が聲高らかに唄っている、やっぱりこの町は素晴らしいとつくづく感じる若葉の季節です。

2001年に想いを同じくする方々と私達の会を立ち上げてからもう13年の月日が過ぎ去りました。”食料とエネルギーの100パーセント自給、ただし100年かけてゆっくりと”の合い言葉のもと、あるときは旬穀菜館での熱い議論、あるときは寒い冬の山の中での豚汁に舌鼓を打つ昼食、またあるときは暑いさなかの水車の組み立て、挙げればきりがなほど沢山の活動を夫々が得意とする分野で継続してくる事ができました。これもひとえに各理事の熱心でたゆまない努力とそして何よりも会員一人ひとりの活動への理解と想いとが結び合わされた賜物だと心から感謝申し上げます。

数年前から100年を考えて活動をする私達の会であるなら、出来るだけ早いうちにより若い方に理事長のバトンを渡さなければと考えておりましたが、今回齋藤勝廣理事に理事長のポストをお引き受け頂き更なる100年への体制が出来上がったと感謝しております。

世の中は一段と個別化が進み、会社を含む諸団体の中においてさえもそれが深まり、疎外感が社会全体に染み渡ってきております。人間はどんなに素晴らしい人でも、一人では何の活動もなし得ません。想いを同じくする仲間がいるから、楽しく愉快に前に進んでいく事が出来るのだと思います。私達の会はお互いが自由に自分の意見を言い合い、皆で決めた事をしっかり守って歩んでいく、そして困った時はいつでも支え合うという共同体のような素晴らしい組織です。

明日からは一会員として、この会の中で自分が得意とする分野での活動を継続して行くとともに、今迄以上により多くの若者達が入ってきて活動して貰えるように努めて参りたいと思います。

これからも100年の継続を目指しての会員の皆様お一人お一人の更なるご協力を宜しくお願い申し上げます。

本当に13年間のご支援有難うございました。

理事長就任の挨拶

理事長 齋藤勝廣

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、先般の通常総会並びに理事会におきまして役員選任が行われ、理事長に就任いたしました。

つきましては、今後当会の充実の為、楽しみながら会員皆様と共に築きあげたいと思いますので、何卒ご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。菊地重雄前理事長・天明茂前監事長い間有難うございました。

まずは略儀ながら書面をもってご挨拶申し上げます。

平成26年度 「川崎－仙台薪ストーブの会」年間予定表

* 6月の定例会は都合により第2日曜日から、第3日曜日の15日に変更になります。

月	定例活動日	活動内容	会場等	B作業活動日		活動内容
6月	15(日)	山道の普請 玉伐り・薪割り	腹帯分館・現地	4(水)	21(土)	刈払い・玉伐り・薪割り
				25(水)		薪棚の製作・整備
7月	13(日)	柴木の整理 現地の整理 玉伐り・薪割り	腹帯分館・現地	2(水)	19(土)	玉伐り・薪割り
				23(水)		薪棚の製作・整備
8月		お休み		6(水)	16(土)	薪棚の製作・整備
				27(水)		
9月	14(日)	後期実施計画の具 体化・現地整理	腹帯分館・現地	3(水)	20(土)	薪棚の製作・整備
				24(水)		
10月	12(日)	チェーンソー講習 会と森のお茶会	腹帯分館・現地	1(水)	18(土)	薪棚の製作・整備
				22(水)		伐倒・玉伐り
11月	9(日)	伐倒・玉伐り ・搬出・薪割り	腹帯分館・現地	5(水)	15(土)	伐倒・玉伐り他
				26(水)		伐倒
12月	14(日)	伐倒・玉伐り ・搬出・薪割り	腹帯分館・現地	3(水)	20(土)	伐倒
				24(水)		
1月		お休み		7(水)	17(土)	伐倒
				28(水)		
2月	8(日)	伐倒・玉伐り ・搬出・薪割り	腹帯分館・現地	4(水)	21(土)	伐倒
				25(水)		
3月	8(日)	伐倒・玉伐り ・搬出・薪割り	腹帯分館・現地	4(水)	21(土)	伐倒
				25(水)		玉伐り・搬出

定例会は腹帯分館に午前9時30分集合 現地活動終了は午後3時 昼食持参 8月・1月の定例会はお休みとします。

「B作業活動日」は、直接現地に午前9時30分集合してください。参加者は入山届けが必要です。代表者が提出してください。B作業終了後にA作業を行なう方は入山料を免除しますが、入山届けには一緒にA作業実施の記載および薪で持ち帰る旨記載してください。作業内容は当日担当者から説明します。作業内容はあくまでも予定なので変更になる場合がありますので御了承下さい。変更がある場合は連絡します。

当会の野外活動は自己責任で行うことになっています。「NPO法人川崎町の資源をいかす会」としては事故等について一切責任を負うことは出来ません。怪我などには十二分に注意して活動にご参加下さい。定例会等の案内はメールでの告知となりますので、この予定表は大切に保管してください。

事務局 電話&FAX 0224-87-2270

ランバージャックに加入希望される方へ(ご案内)

川崎－仙台薪ストーブの会の会員の中で連絡に利用しているメールアドレスの事で、作業の実施の連絡や参加申し込みなどを会員相互の連絡に利用しています。この会に加入を希望される方は、担当の、宇田川さんまで連絡ください。アドレスは udagawa01@jcom.home.ne.jp です。よろしくお願いします。

平成26年度 水源地探訪体験のご案内（同時開催：夏を喰う会）

主催：特定非営利活動法人 川崎町の資源をいかす会

本当の水の美しさ、美味しさを実感し、水源地の素晴らしさを体験します。普段何気なく使っている水道水が、いつまでも美しくおいしい水になるため、みんなで水質保全に努めていくことを心がけるきっかけになれば幸いです。

探訪する水源地は、雁戸山への登山道を歩いて片道約45分。登山道の左下、岩の切れ目から水が噴出しています。そこが「象が沢水源地」です。みんなでおいしい水を汲んで集合場所に戻り、おいしい水とおいしい魚や地元で収穫された夏野菜を白炭で焼いていただきます。皆様の参加をお待ちします。

記

日時：平成26年8月24日（日）午前9時30分～午後2時（雨天および強風時は中止）

集合場所：「るぼぼかわさき」向かいの雁戸白炭窯駐車場

探訪場所：象が沢水源地

参加費：大人700円 子供400円 未就学児は無料

持参品：おむすび等の昼食と水を入れる水筒又はペットボトル、座るための敷物は各自ご持参下さい

定員：30名（会場等の都合により定員で締め切ります）

申込期限：平成26年8月18日（月）

その他：主催者はイベント保険及び白炭で焼いたニジマス、地元で採れた季節の野菜を準備しますが、飲み物などは各自持参してください。

参加される方は歩きやすい靴と服装でご参加ください。



申込先 〒989-1501

柴田郡川崎町大字前川字六方山3-225

特定非営利活動法人 川崎町の資源をいかす会

電話&FAX 0224-87-2270

メールアドレス k-miyagi@mtc.biglobe.ne.jp

下記の内容を記載の上、郵送、メール又はFAXで申し込んでください。

当日の天気についての問い合わせは当日午前8時まで上記に電話下さい。

平成26年度 水源地探訪体験（夏を喰う会）申込書

参加者氏名（子供さんも含めて全員の名前を記載ください。）

連絡先：住所

電話番号

平成26年度 釜房ダム周辺の清掃活動について

主催：特定非営利活動法人 川崎町の資源をいかす会
農林産部会：菜の花プロジェクト
エネルギー部会：ゴミも活かすグループ
協力：川崎町社会福祉協議会
：国土交通省交通省釜房ダム管理所

農林産部会・菜の花プロジェクトとエネルギー部会：ゴミも活かすグループでは、毎年川崎町をゴミの少ない町・ゴミを大切に作る町にするため、また、釜房湖の水質浄化のための活動を、下流域の住民と一緒にやって行っております。

菜の花は土壌中の窒素分をたくさん吸収するので、窒素分が雨などで釜房湖へ流入することが少しでも少なくなることを期待し、例年釜房湖の上流で菜の花を栽培していました。しかし、震災後は放射能の影響で菜の花と菜種を食用にできないため、栽培をお休みしています。

つきましては、今年度はダム周辺の清掃活動のみを行いたいと思います。皆さんも参加してみませんか？

釜房ダムの水を100年先の人達にも美味しく飲んでもらえるように、「私たちが今出来ることは何か」を考えて行けば、少しは明るい未来に近づくことが出来るのではないかと思います。



申込は事務局まで

〒989-1501 川崎町大字前川字六方山3-225

電話&FAX 0224-87-2270

メール k-miyagi@mtc.biglobe.ne.jp

開催日 平成26年7月6日(日) 時間 10:00~12:00

内容 釜房ダム周辺の清掃活動

集合場所 釜房ダム管理所駐車場 (地図参照)

集合時間 午前9時45分まで集合(手袋は各自持参)

平成26年度 釜房ダム周辺の清掃活動申込書

氏名

電話

住所

メールアドレス

ご意見等

ミニ水力発電グループ定例会のご案内

今年度も6月からミニ水力発電グループの定例会を始めます。会場は水車設置場所でもある「ぱびハウス研修所」です。毎月第3木曜日午後7時から9時の予定です。関心のある方はどなたでも参加できますので、是非お越しください。特に電気関係に詳しい方や、木工作業が好きな方は大歓迎です。

6月19日	今年度は、水車第2号(粉挽き水車)について、具体的な検討を進めていきます。 基本は第3木曜日の19時~21時ですが、現地調査のために休日の日中になることもあります。 11月にはイルミネーションの取り付け、点灯も予定しています。
7月17日	
8月21日	
9月18日	
10月16日	
11月20日	

水車建設費用の募金について(お願い)

昨年は、水車を製作するに当たり皆様方に寄付のお願いいたしましたところ、快く沢山のご協力をいただきました。本当にありがとうございました。1号機は完成して1年、大雪と着氷の影響で大破したものの補修も終わり順調に発電しておりますが、修理代や今後の活動費など資金不足で困っております。つきましては、再度、皆様方のご支援・ご協力に期待する次第です。特に、「キモチ」での寄付はとてありがたいです。皆様方のご協力のほどよろしくお願いいたします。

募金は現金・キモチ(地域通貨)・銀行振込・郵便振替なんでも結構です。

銀行振込の場合：七十七銀行川崎支店 普通預金 □座番号 5126053

郵便振替の場合：□座番号 02210-3-68929

現金・キモチは直接事務局まで、なお貯まっているキモチを寄付してくださる方はメールや電話でも結構です。

会員からの投稿コーナー

いかす会の暖簾わけミニ組織「新川輝森人ゼネロップ」今夏キックオフ！

薪ストーブの会で7年活動をご指導いただいている仙台市青葉区の小島吉雄です。

入会当初はチェーンソーの使い方もわからなかったデスクワークの元サラリーマンですが、研修会に出席したので、山仕事のスキル向上に加え、面倒見の良い先輩達にNPO運営のノウハウなどを教えて頂きました。

今般、地元新川の地主の方がご逝去され、大学生の跡継ぎが卒業するまでの間、約4haの里山の管理を任せられる事になりました。真っ先に菊地前理事長にご相談し、いかす会のノウハウをそっくりコピーして組織を立ち上げる事になりました。兄弟の名を掲げ、ゼネラルデベロップメントという大げさな造語を加えて「新川輝森人(きりんじ)ゼネロップ」と名前は気張りました。勝手に、いかす会の子分組織と思っていますので、一部作業もご指導賜りたいと考えております。なにとぞ宜しく「認知」の程お願い致します。

ホームページを担当することになりました!!

青葉若葉が茂り、木漏れ日の美しい季節となりました。周囲の山々は一雨ごとに色合いを深め、緑の濃淡の衣装を織り上げています。悠々ファームで田畑作業をしながら蔵王連峰を眺めていると気持ちまでも清々しい気分になり、心地良い汗が心の中まで染みていくようで、小さな幸せを感じております。

さて、この度川崎町の資源をいかす会のHPを担当することになりました。当NPOの主旨に沿い、川崎町の自然と資源の素晴らしさを対外に向け、きちんと情報発信したいと思っております。

ネットを通してリアルな情報提供そして会員同士の情報交換の場として、使いやすさと活動の情報集約・一元化を図りたいと考えております。会員の口コミとネットの力を活用して新たな会員増に向けて、当NPOの活動状況を随時提供していければいいなあと考えております。情報がなければ、単なる中味のない形式的なHPとなってしまいます。会員の皆さんからの情報が一番ですので、どしどし情報並びにご意見をお寄せください。マンネリにならず継続的に活用していただくように、まめに情報更新していきますので、会員の皆様のご理解とご協力よろしく申し上げます。

大村正美

アドレスは以下の通りです。<http://www.kawasaki-shigen.jp>

事務局からのお願い

この度ホームページを刷新・充実させ、会報もHPで見ることができるようになりました。つきましては、ネットでHPを見る環境が整っている方は事務局までメールでお知らせください。

郵送での送付を省略させていただきたいと思っております。経費削減にご協力くださいますようお願いいたします。

連絡先 〒989-1501 柴田郡川崎町大字前川字六方山3-225 特定非営利活動法人 川崎町の資源をいかす会

電話&FAX 0224-87-2270 eメール k-miyagi@mtc.biglobe.ne.jp